



Mr.LIGHT 2

充電式ポータブル高輝度 LED ライト

MLP-1212A

(点滅機能付)

Ver. 3

取扱説明書



三笠 Mr.LIGHT 2(ポータブルライト)をお買い上げいただきありがとうございます。
当製品を安全に正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。
お読みになった後も必ず保存してください。



三笠産業株式会社

MIKASA CONSTRUCTION EQUIPMENT

701-03204

目 次

1 はじめに	1
2 機械の用途、危険性の警告、構造及び原理	1
3 警告サイン.....	2
4 安全のための注意事項	2
4-1 一般的な注意事項	2
4-2 設置前の注意事項	3
4-3 設置の注意事項	4
4-4 各部の注意事項	4
4-5 操作時の注意事項	5
4-6 運搬の注意事項	5
4-7 保管の注意事項	6
4-8 故障時の注意事項	6
5 仕様	7
6 外観図	8
6-1 外観寸法図	8
6-2 ラベルの貼付位置図	8
6-3 各部装置名称	9
7 初めてのご使用まえに.....	10
7-1 メインスイッチの取扱	10
8 基本操作	11
8-1 バッテリーの充電	11
8-2 ライトの設置	11
8-3 ライトの点灯	11
8-4 ライトの消灯と作業の終了	11
8-5 ライト部の調整	11
8-6 アタッチメント取付部	11
8-7 盗難防止フック	11
9 メンテナンス	12
9-1 点検・整備・保管	12
9-2 バッテリーの交換要領	12
9-3 トラブルシューティング	12

1. はじめに

- この取扱説明書は、三笠Mr.LIGHT 2の正しい取扱方法、使用上の注意事項について記載しています。ご使用前には、必ずこの取扱説明書を熟読のうえ、正しく最適な状態でご使用ください。
- お読みになった後も必ずお手元に保管し、分からないことがあったときには取り出してお読みください。
- 補修部品、パーツリスト、サービスマニュアルおよび修理に関しては販売店、当社営業所、もしくは三笠部品サービスセンターにお問合せください。
- パーツリストに関しては三笠ホームページ <http://www.mikasas.com> の三笠WEB パーツリストでも掲載しております。

初めてのご使用されてる時は、10ページの「7. 初めてのご使用前に」をお読みください。

この取扱説明書に記載されているイラストが、設計変更等により一部実機と異なる場合があります。

2. 機械の用途、危険性の警告、構造及び原理

2.1 用途

三笠Mr.LIGHT 2は、充電式ポータブル高輝度LEDライトです。夜間の工事現場や屋外のイベント、レジャー、非常用などの照明として使用します。

2.2 誤用途・誤使用

照明以外の用途に使用してはいけません。光源部を直視しないでください。眼を痛める怖れがあります。本機を分解した状態で使用してはいけません。移動時はライト部を最下部位置(収納状態)にして落下や転倒する事がないように運んでください。充電するときは本機に付属している2種類の専用充電アダプター(AC100V～240V充電アダプター、DC12V/24V用充電コード)をご使用ください。(AC100V～240V充電アダプター付属の電源コードは100V用です。) 付属の専用充電アダプター以外は絶対に使用しないでください。

バッテリーインジケーター(充電状況表示)が残り一目盛り(赤色表示)になった場合は使用を中止して、付属の充電アダプターを使用し、直ちに充電してください(赤色表示時は、LEDライトの点灯使用時の場合点滅し、消灯する場合があります)。消灯時は必ず点灯(点滅)用スイッチをOFF(○)にしてください。充電後はメインスイッチをOFF(○)にしてください。

バッテリーの過放電はバッテリーの寿命を著しく短くします。(過放電状態では、インジケーターの表示をしません)(過放電状態での充電は出来ない場合があります。またインジケーターが点滅する場合があります)

- 専用以外の充電機器で本機の充電を行わないでください。発火などの危険があります。
- 正常に立てた状態でご使用ください。横倒し等のご使用はしないでください。
- 専用の充電アダプターで、他の機器の充電をしないでください。発火などの危険があります。
- 降雨時に充電してはいけません。
- 充電アダプターは手が濡れている状態で操作しないでください。感電の恐れがあります。
- 点灯(I) - 消灯(○) - 点滅()スイッチは手で操作してください。衝撃を与えたり、硬いもので押すなどの操作をしないでください。

2.3 構造

三笠Mr.LIGHT 2の構成は照明の基となる高輝度LEDライト部、バッテリーと、その電源をLEDライト用に変換する電子モジュールなどが収納されたベース部、ライト部を伸縮、固定させるスライダー部より構成されています。バッテリー内蔵でコードレスの為、持ち運びは大変便利です。また収納時は積み重ねが可能です。

2.4 原理

内蔵バッテリーから供給された12V電源を電子モジュールにより最適な電源として安定供給し、LEDを点灯・点滅させます。LEDユニットは広角タイプで、かつ分散配置をしていますので、光を適度に拡散し効率よく照明(点滅)を行います。内蔵バッテリーは付属の充電アダプターにより充電が可能です。充電アダプターは一般家庭用AC100V～240V充電アダプターと、自動車のシガーライターに接続できるDC12V/24V用充電コードの2種類付属しています。(AC100V～240V充電アダプター付属の電源コードは100V用です。AC100V以外で使用する場合は別途コードが必要です。)

3. 警告サイン

本製品は、本書に記載した使用方法に従ってお使い戴く限り、本機の性能を存分に発揮できるものです。しかし万一、以下に示した警告サインを守らない場合は、やけど・けが・火災など重大な損害が発生する恐れがあります。以下の諸注意を丁寧に読み、十分理解した上でご使用ください。

本取扱説明書に記載されている⚠マークおよび機械に貼付けてある安全ラベルは、警告サインです。安全上、必ず厳守してください。

⚠の各警告サインは、それぞれ次の人体に対する危険があるとの意味を表します。

⚠ **危険** 指示を守らないと、死亡または重大な傷害事故が生じる危険が極めて高い場合

⚠ **警告** 指示を守らないと、死亡または重大な傷害事故が生じる危険があり得る場合

⚠ **注意** 指示を守らないと、怪我や傷害事故が生じる可能性がある場合

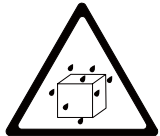
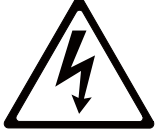
注意 指示を守らないと、物的な損害が発生する可能性がある場合
(⚠マークなし)

4. 安全のための注意事項

4.1 一般的な注意事項

⚠ 警告	● こんな時は、作業をしない。 ◎ 過労や病気などで体調が悪いとき。 ◎ 薬物を服用しているとき。 ◎ 飲酒をしたとき。	
⚠ 注意	● 取扱説明書をよくお読みいただき正しい取扱で安全に作業をしてください。 ◎ 取扱い知識の不十分な人には使わせないでください。 ● 本機の構造を十分理解した上でご使用ください。 ● 常に本機を点検し、ネジ類のゆるみや破損や亀裂など、変形や異常が無く、機械が正常であることをよく確認してから運転してください。 ● 点検・整備する場合は必ずメインスイッチをOFF(O)にし、水平な場所で行ってください。 ◎ キャブタイヤコード(カールコード)も点検し、磨耗、亀裂などにより導体部が露出していないか確認してください。 ◎ 充電用コネクターや充電アダプターの破損、変形、焼け、ケーブルとその取り出し部の損傷等も確認してください。 ● 本機の貼付銘板(操作方法、警告銘板等)は安全を守るために非常に重要です。 本機を清掃し、常に読みやすい状態を保ってください。読みにくくなった場合は、新しい銘板に交換してください。 ● 幼児等が触れると危険です。作業現場内に「立入禁止」の処置や設置方法(場所)に十分注意してください。 ● 改造や【誤用途、誤使用の警告】の使用における事故に関して、一切責任を負いません。	 

4.2 設置前の注意事項

⚠ 警告	● 設置する場所に、電線管・水道管やガス管などの危険物がないことを、設置前に十分確かめてください。 ○ 危険物があると本機が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。 ○ 散らかった場所は、事故の原因になります。設置する場所は、いつもきれいに保ってください。 ● 設置する周囲状況も考慮してください。 ○ 本機は完全防水型(耐水・水中型)ではありません。水たまりや雪の中等の場所で使用しないでください。また、浸水させての操作や、充電アダプター等のコネクターが濡れた状態で使用しないでください。 ○ 可燃性の液体ガスのある所で使用しないでください。	 
⚠ 危険	● 本機を三脚に取付て使用する場合は周囲状況・天候(風等)を考慮してください。危険な場合は使用しないでください。 ● 不安定な場所に三脚を設置しない。 投光機本体が転倒し、破損する恐れがありますので、不安定な場所に三脚を設置しないでください。 ● 三脚各部の固定はしっかりと締めてください。怠ると、けがや破損の恐れがあります。 ● 三脚は、強風時(風速7m/s以上)は、使用しない。 使用すると転倒し大事故になる恐れがあります。 風速7m/sとは、傘がさしにくい、風に向かって歩きにくい状態です。 ● 三脚に取付けて使用する場合は、高さ調整はしないで、収納状態で使用してください。 ● 組立時、ライト角度、高さ調整時は手などをはさまないように注意してください。 ● 三脚は、安全のため使用時は必ず脚部に砂袋などの重量物を縛り付け、三脚を固定してください。	
⚠ 危険	● 充電アダプターご使用前に、次のことを確認してください。下記項目については、プラグを電源に差し込む前に確認してください。 ○ メインスイッチがON(I)、ライト点灯スイッチが消灯(O)である事を確認してください。 ○ 充電アダプターのコネクター及びコードを点検し、磨耗、亀裂等により導体部が露出していないか点検してください。露出していると感電やショート(短絡)による火災の原因になります。 ○ 充電中は、プラグ・端子部に触れないでください。 ○ 本体や充電アダプターが濡れている状態、また濡れた手で操作しないでください。感電の恐れがあります。 ○ 充電アダプターのコネクターは確実に接続してください。 ○ 充電アダプターは専用になっていますので、他の機器に使用しないでください。 ○ 専用以外の充電機器等で本機の充電を行わないでください。 ○ AC100V用の発電機を使用して充電する場合は十分な給電能力がある状態で使用してください。電圧が100V以下での充電は充電不能や本機の故障やバッテリー破損の原因になります。 ○ 使用可能な時間や充電終了時間が極端に短くなった場合は、バッテリーを交換してください。	  

⚠ 危険	◎ AC100Vを使用して充電する場合は漏電すると危険なので、必ず漏電ブレーカーを経由している事を確認してください。 ◎ 付属の専用充電アダプター以外は絶対に使用しないでください。	
------	---	--

⚠ 注意	● フル充電には約10～12時間を要します。(バッテリー状況により異なります) フル充電時にはバッテリーインジケーター(充電状況表示)のLED表示(8段階)が全て点灯します。 ◎ 充電中は、8段階LEDがスクロールします。 ◎ 8段階LEDが赤の場合、LEDライトは点滅し、消灯する場合があります。 ◎ 8段階LED表示が消えている場合、バッテリーが過放電状況です。 ◎ 充電中本機を放置しないでください。損傷、事故、盗難の危険があります。 ● 充電時の延長コードは1.25mm²のキャブタイヤコードを使用した場合で30m以内にしてください。(他の電気製品と併用しない場合) ◎ 電流を流すのに十分な太さのものを、できるだけ短くしてご使用ください。 ◎ コードが長くなりますと、電圧が低下し100Vを確保できなくなる場合もあります。 ● 充電終了後、充電アダプターはライト本体の格納ボックスに収納してください。 ● 充電終了後、メインスイッチをOFF(O)にしてください。 ON(I)の状態では放置すると、バッテリーが過放電状態となります。	
------	--	--

4.3 設置の注意事項

⚠ 警告	● 転倒防止のために傾斜地や軟弱地盤での使用を避け、水平な場所に設置してください。 ◎ ライト本体が転倒し、破損する恐れがありますので、不安定な場所に設置しないでください。 ● 強風時には使用しないでください。	
⚠ 注意	● ライト部の高さ調整、及び角度調整中は、手などをはさまないように注意してください。	

4.4 各部の注意事項

4.4-1 本体

⚠ 警告	● 本体が濡れている状態や濡れた手で操作しないでください。本機に損傷がある場合、感電の危険があります。 ● 本体に不具合が生じた場合は直ちにメインスイッチをOFF(O)にして、使用を中止してください。 ● 本機を分解・改造してはいけません。(バッテリー交換時を除く) ● 点検や清掃は、必ず電源を切って行ってください。 ● ライト部を押したり叩いたりしないでください。 ● 火気や鋭利なものを近づけないようにしてください。	
------	--	------

⚠ 注意	● バッテリーは十分に充電されている状態で使用してください。 ● メインスイッチをON(I)、点灯スイッチをON(I)にしてバッテリーが充電不足の場合は、充電してください。終了後は必ずメインスイッチをOFF(O)にしてください。 ● 周囲温度は-20～+40℃の範囲でご使用ください。 ● バッテリーインジケーターが残り目盛り(赤色表示)になった場合は付属の充電アダプターを使用して充電してください。 (赤色表示時は、LEDライトの点滅し、消灯する場合があります。) ● バッテリーは消耗品です。使用環境などにより劣化が早まる場合があります。過放電を避け、定期的に充電してください。使用可能な時間や充電終了時間が極端に短くなった場合は、バッテリーを交換してください。 ● 使用後は、ライト部を最下部に下げて固定されているかを確認してください。	
------	--	--

4.4-2 充電アダプター

⚠ 危険	● 充電アダプターが濡れている状態や濡れた手で操作しないでください。感電、漏電等、損傷の危険あります。 ● 充電アダプターを分解・改造してはいけません。 ● 火気を近づけないようにしてください。	
⚠ 注意	● 周囲温度は-20～+40℃の範囲でご使用ください。	

4.5 操作時の注意事項

⚠ 注意	● メインスイッチ及び点灯(I)－消灯(○)－点滅(Ⅱ)スイッチは手で操作してください。衝撃を与えたり、硬いもので押すなどの操作をしないでください。 ● 本体に不具合が生じた場合は直ちにメインスイッチをOFF(O)にして、使用を中止してください。 ● 充電専用アダプターのご利用中も点灯(点滅)することが可能です。 (雨天時はアダプターを利用しないでください。) ● 使用後はメインスイッチ及び前後点灯用スイッチがOFF(O)になっていることを確認してください。 ● バッテリーの放電に注意してください。バッテリーが過放電状態になると寿命が著しく低下します。 ● ライト部の高さ調整、及び角度調整中は、手などをはさまないように注意してください。	
------	---	--

4.6 運搬の注意事項

⚠ 警告	● 車両での運搬時は、必ずライドヘッドを最下部に収め(収納状態)、確実にロックされた事を確認してください。 ● LEDライト部は強い衝撃が加わると寿命が著しく低下したり、破損したりする恐れがあります。移動・運搬や積み下ろしなどの際は、十分注意してください。	
⚠ 注意	● 取扱い時に手を挟んだり、ぶつけたり、落としたりしないでください。	

4.7 保管の注意事項

⚠ 注意	● 必ず保管前に泥や汚れなどを落とし、点検・整備してください。 ● 洗浄に化学薬品を使わないでください。汚れがひどい時は中性洗剤を使用し、最後に水拭きしてください。 ● 使用環境や保管状況などにより劣化が早まる場合があります。 ● 火気の近くなど高温になる場所を避けて保管してください。 変形したり焦げたり、最悪の場合は火災の原因になる可能性があります。 雨ざらしや高温多湿を避けて保管してください。 ● 転倒防止のために水平な場所で3段より多く積み重ねないでください。3 ● 段積みを超える積み重ねは、不安定なため落下しやすくなり危険です。 ● 長期間使用しない場合はメインスイッチをOFF(O)にするか、バッテリーコードを外すか、常時充電する事でバッテリーの消耗が少なくなります。 定期的に充電する事をお勧めします。 ● 始業前には必ず点検してください。	
------	---	--

4.8 故障時の注意事項

⚠ 警告	● 故障の場合は販売店または三笠部品サービスセンターにご連絡ください。	
------	---	--

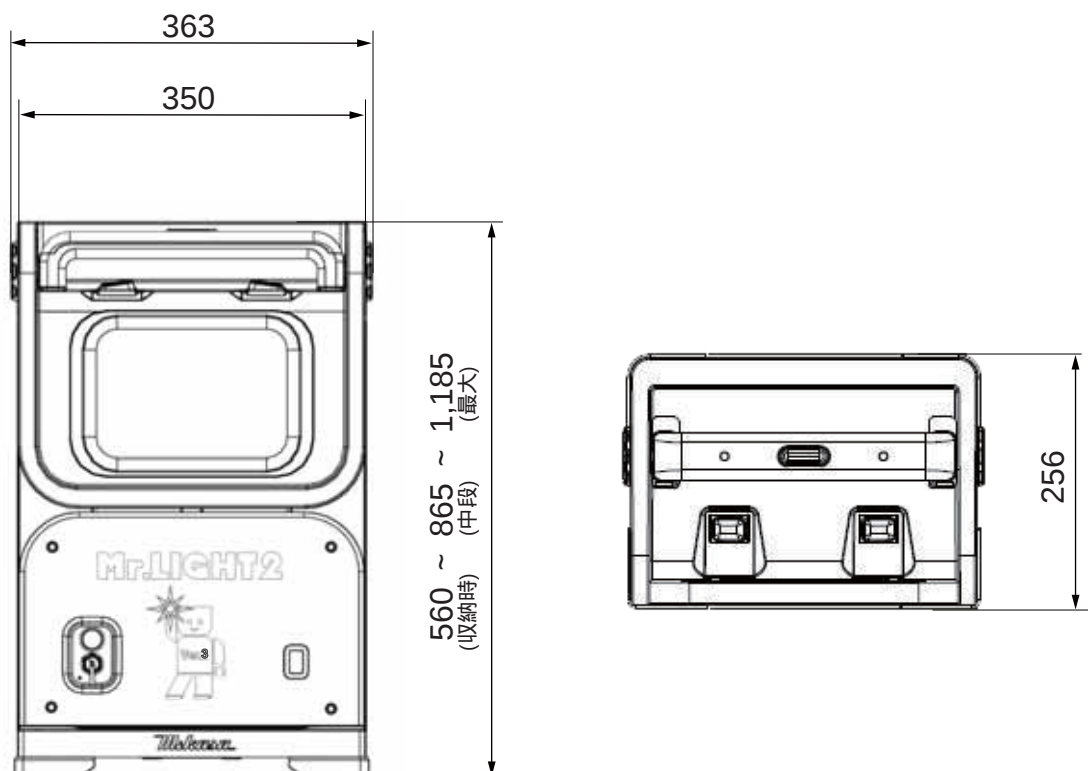
5. 仕様

形 式		MLP-1212A	
質量/寸法	質量	約12.0 kg	
	幅	363 mm	
	奥行き	256 mm	
	高さ(収納時)	560 mm	
	高さ(中段)	865 mm	
	高さ(最大)	1185 mm	
ライト高さ調整機構		3 段階	
ライトヘッド部可変機構		前 15° / 後15°、 30 °	
光束(ルーメン)	片面	1200 Lm	
	両面	2400 Lm	
消費電力(W)	片面	10 W	
	両面	20 W	
使用時間	片面	約 13 時間	バッテリー劣化度 10% 未満時
	両面	約 6.5 時間	
使用可能周囲温度		- 20 ° ~ 40 °	
バッテリー	型式(容量)	GP-12120(12V、 12Ah)	
	方式	完全密閉式	
バッテリーインジケーター 表示方法/残量/機能	残量計表示	8段階LED表示/色: 上から緑6段: 黄1段: 赤1段	
	充電中	8段階LEDスクロール (1 ~ 8段まで増灯を繰返す)	
	フル充電	LED全点灯 (90% 充電)	
	残量確認	電源コードを抜いて点灯	
	赤色レベル時	LEDライト点灯時は点滅が始まります	
	点滅	バッテリー過放電状態 充電時メインスイッチOFF(○)の場合	
	表示なし	バッテリー過放電状態 メインスイッチOFF(○)の場合	
充電方法 付属充電アダプター (ACアダプター) (DC充電コード)	充電時間	約 10 ~ 12時間	
	一般電源 ・充電アダプター ・電源コード	100V ~ 240V (AC) 100V (AC)	
	自動車電源	12V / 24V (DC)	
	保護構造 (防塵・防水)	IP65 等級	

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

6. 外観図

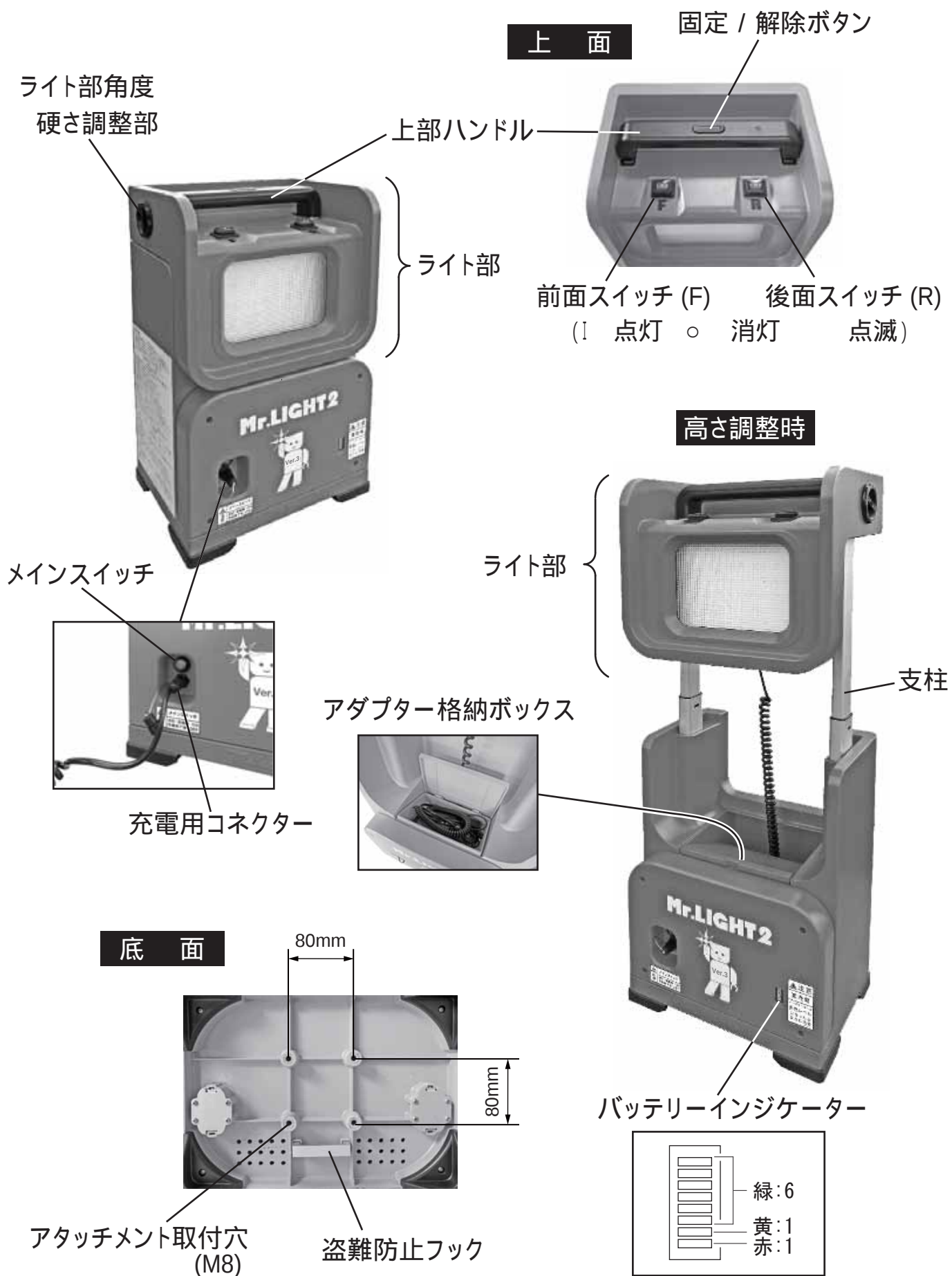
6.1 外観寸法図



6.2 ラベルの貼付位置図



6.3 各部装置名称

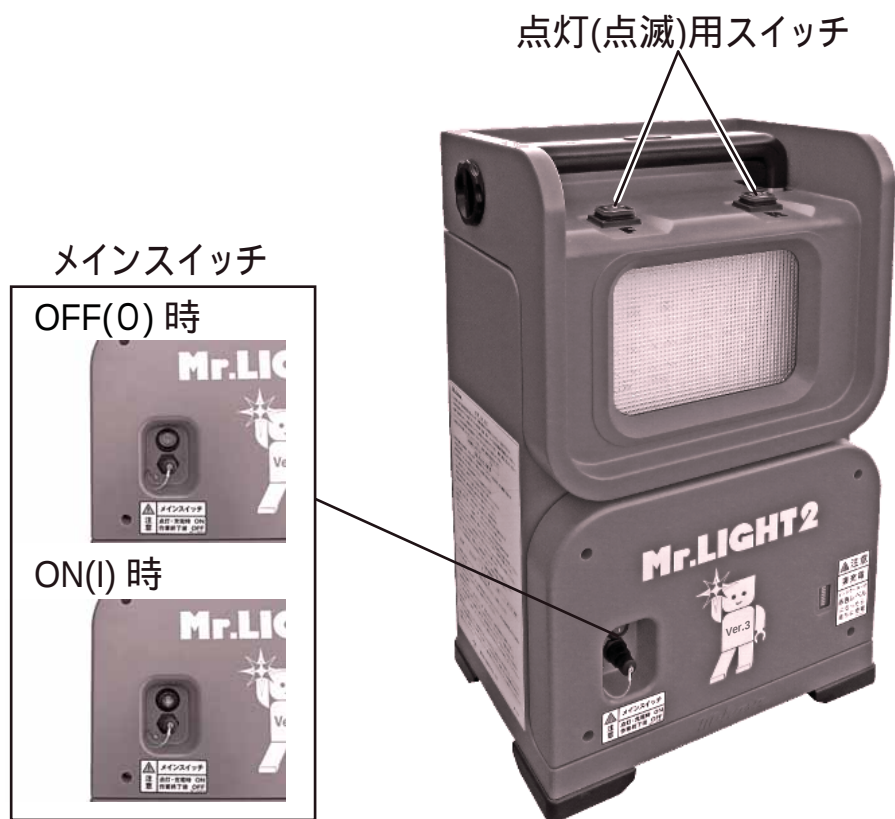


7. 初めてのご使用前に

お買い上げの時は、

- メインスイッチはOFF(0)です。ON(I)にしてご使用ください。
- 十分に充電されていませんので、必ず充電してからご使用ください。

7.1 メインスイッチの取扱



- ご使用時はメインスイッチをON(I)にしてください。
OFF(0)では点灯スイッチをON(I)にしても、点灯(点滅)はできません。
- 充電時はメインスイッチをON(I)にしてください。
OFF(0)では充電ができません。
- ライト点灯(点滅)でご使用中、消灯した場合は必ず点灯(点滅)スイッチを消灯(○)にしてください。放置すると、バッテリーが過放電状態となりますのでご注意ください。
- ご使用後及び保管時は必ず充電してからメインスイッチをOFF(0)にしてください。ON(I)の状態では放置すると、バッテリーが過放電状態となります。(充電できない状態になる場合があります)

8. 基本操作

8-1. バッテリーの充電

バッテリーの充電方法は付属している2種類の専用充電アダプター (AC100V ~ 240V充電アダプター、DC12V/24V用充電コード) をご使用ください。(AC100V ~ 240V充電アダプター付属の電源コードは100V用です。) 付属の専用充電アダプター以外は絶対に使用しないでください。充電アダプターは本体の格納ボックスに収納されています。上部ハンドル中央のボタンを押し、ロック解除を確認してライト部を持ち上げると、本体の格納ボックスを確認できます。フタを開ける前にライト部の高さを固定する場合は、両側支柱のピンがロックされていることが確認できたら、ハンドル中央の押しボタンを放します。確実にロックされている事を確認してください。格納ボックスのフタを開け目的のアダプターを取り出してください。アダプターを取り出した後は格納ボックスのフタを閉じてから、ライト部を最下部に下げた状態で充電してください。ライト部が最下部にあると安定します。

- 1 充電をはじめる前に
本体左下にあるメインスイッチをON(I)にしてください。OFF(O)のままでは充電しません。
ライトのスイッチは消灯(O)にしてください。
- 2 充電用コネクタを本体に接続するには
本体左下にあるコネクタのカバーを反時計方向に回して外してください。次に充電アダプターのコネクタと本体コネクタの突起に合うように差し込みます。確実に差し込まれた事を確認してから固定用リングを時計方向に回して固定が完了します。
- 3 AC100V ~ 240V充電アダプターを使用する場合
充電アダプター (AC100V ~ 240V) と電源コード (AC100V) を確実に差し込んでください。次に充電アダプターのコネクタを本体に確実に接続し、入力プラグをコンセントに差し込んでください。
- 4 DC12V/24V用充電コードを使用する場合
充電コードのコネクタを本体に確実に接続し、入力プラグを自動車のシガーライターソケットに差し込んでください。車種によってはイグニッションスイッチがアクセサリ位置にしないと通電しない場合もありますので、ご注意ください。
充電中の車両盗難にご注意ください。
- 5 チェック & チャージ & スクロール機能
充電中は8段階のLEDがスクロールチェックします。フル充電には、約10 ~ 12時間を要します。
(放電状態によっては、12時間以上かかる場合があります。また、充電しても使用時間が短くなる場合があります)
充電中の正確なバッテリー残量確認は、電源コードを抜いて点灯することで、インジケーターで確認できます。
充電終了後、充電コードはライト本体の格納ボックスに収納してください。

8-2. ライトの設置

転倒防止のために傾斜地や軟弱地盤での使用を避け、水平な場所に設置してください。設置後、ライトヘッドを上部ハンドル中央のボタンを押し、ロック解除を確認して引き上げてください。高さは収納位置も含め3段階で調節可能ですので、お好みの位置でロックしてください。ロックするときは、ロック音と手にかかる重さの感覚で確認できたら、ハンドル中央の押しボタンを放します。ライト部の高さ位置がロックされます。ライト部の首振りには前に15度、後に15度、30度の角度調整が可能ですので、お好みの角度でご使用ください。

8-3. ライトの点灯(点滅)

ライト点灯(点滅)用スイッチはライト部上面の左右にあります。向かって左側(F)が前面用、右側(R)が後面用のスイッチで点灯(I) - 消灯(O) - 点滅() 表示になっています。目的に合わせてどちらか、または両方のスイッチを点灯(I)または点滅() にしてください。消灯するときはそれぞれのスイッチを消灯(O)にしてください。ライトの消し忘れやバッテリー節約の為にスイッチは消灯(O)にしてください。
インジケーターはバッテリー残量を表示します。

8-4. ライトの消灯と作業の終了

操作を終了するときは左右(F-R)のスイッチを消灯(O)にします。バッテリーの消耗を防ぐ為、左右のスイッチは必ず消灯(O)にしてください。ライトヘッド角度を収納可能なように戻してから、ライト部を収納してください。ハンドル中央のボタンを押し、ライト部を持ち上げ気味にすると、容易にロックが解除されます。カールコード類が本体とライトヘッドに挟まらないようにライト部をゆっくりと下ろしてください。

8-5. ライト部の調整

ライト部角度調整が緩んだ場合に、硬さ調整が可能です。
(9ページの「ライト部角度硬さ調整」を時計方向に回すと硬くなります)

8-6. アタッチメント取付部

本体底部にボルト(4本)を利用し、アタッチメントを取付ける事が可能です。

8-7. 盗難防止フック

盗難防止のため、本体底部にフックがあります。ワイヤーロープ等を利用して盗難を防ぐ事ができます。(ワイヤーロープ等は取扱っていません)

9. メンテナンス

9-1. 点検・整備・保管

● 本体関係

- 1 本体各部の取付ネジに緩みがないか
- 2 本体に変形、破損がないか
- 3 ライト部の伸縮及び固定状態に支障がないか
- 4 フレームや伸縮部の支柱が歪んでいないか
- 5 充電部のコネクタが外れたり、緩んでいないか
- 6 LEDライトは点灯するか
- 7 バッテリーインジケータ（充電状況表示）は正しく表示されているか

● 充電アダプター関係

付属している2種類の専用充電アダプター
 (AC100V～240V充電アダプター、DC12V/24V
 用充電コード)
 (AC100V～240V充電アダプター付属の電源
 コードは100V用)

- 1 プラグ及び本体接続コネクタに破損がないか
- 2 ケーブルに破損がないか

9-2. バッテリーの交換要領

本体正面のカバーの取り付けネジを外してから、カバーを手前に外します。バッテリーが確認できますので、接続ケーブルおよびパッキンを損傷しないよう、またターミナル部に触れないように丁寧にバッテリーを引き出してください。バッテリー端子につながっているケーブル端子を引き外します。新しいバッテリーのプラス端子に本体の赤ケーブル(プラス側)を差し込みます。次にマイナス端子に本体の黒ケーブル(マイナス側)を差し込みます。プラスとマイナスの端子を間違えると、バッテリーや本体内部の電子モジュールを損傷する事がありますので、注意してください。また、端子の変形等がある場合は修理してください。バッテリーは指定のものに交換してください。液漏れ、損傷、爆発等の危険があります。液漏れ、損傷、爆発等の危険がありますので、バッテリー交換する場合は必ず純正のバッテリーをご使用ください。
 (使用済バッテリーは地方自治体の規則に従い処理してください)

8-3. トラブルシューティング

現象	確認場所	対策
点灯しない (点滅しない)	メインスイッチがON()になっているか？	メインスイッチをON()にする
	スイッチが点灯()になっているか？	スイッチを点灯()にする
	スイッチが点滅()になっているか	スイッチを点滅()にする
	バッテリー端子が外れている	正面下のカバーを開け、 バッテリー端子が外れている
	カールコード等が断線している	修理を依頼してください。
充電しない	メインスイッチがON()になっているか？	メインスイッチをON()にする
	メインスイッチがOFF(0)の場合	インジケータが点滅 メインスイッチをON()にする
	電源プラグが確実に差し込まれているか？	電源プラグを差し直す。
	本体コネクタ部の接続が外れている ところはないか？	該当箇所を修正する。
	バッテリーは正常か？	バッテリーを交換する
	発電機の電圧は正常か？	発電機を交換する
	周囲温度が高くありませんか？(40 以上)	設置場所を適当な場所に 変えるか、通風をよくする。

保証書

機種	Mr. LIGHT2(ポータブル高輝度LEDライト)		
型式	MLP-1212A型	製番	

保証期間	お買い上げ日				年		月		日から
	1年間				消耗品を除く				

お客様様	ご住所	〒□□□-□□□□	
	TEL	- -	
お名前	ふりがな		
様			

お買い上げ店	住所・店名・TEL
--------	-----------

販売店様へお願い

保証書に型式、製番(製造番号)、お買い上げ日、お買い上げ店名をご記入の上、お客様へ製品と共にお渡し頂きますようお願いいたします。

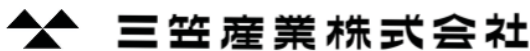
お客様へお願い

保証書にお買い上げ日、お買い上げ店等が記載されていることをご確認の上、お客様のご住所、お名前をご記入くださいますようお願いいたします。記入のない場合有効とはなりませんから、直ちにお買い上げ店にお申し出て下さい。

また未記入でも領収書(コピー可)等の添付があれば有効と致します。

本書は保証規定(裏面参照)内容で無償修理をお約束するものです。

本書は再発行致しませんので、大切に保管して下さい。



本社 東京都千代田区猿樂町1丁目4番3号
〒101-0064 電話 03(3292)1418(代表)

(お客様相談窓口) 三笠部品サービスセンター

〒344-0063 埼玉県春日部市緑町3丁目4番39号
電話 048(734)2401 / ファックス 048(736)6787
(受付時間 9:00 ~ 17:00 土・日・祝日休日)

保証規定

1 保証期間

保証期間はお買い上げ日より1年間といたします。

2 保証内容

保障期間中に、取扱説明書および本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、製造上の不具合により故障が発生し、従った正常な使用状態で、製造上の不具合により故障が発生し、弊社がその欠陥を認めた場合は当該部品の代金及び修理工賃を全額負担します。但し、運賃等の付随費用は負担しません。

3 保障の適用除外

保障期間内でも下記の場合は有償修理になります。

- (1) 本書のご提示がない場合。また、ご提示がない場合は有償修理になる場合があります。
- (2) 天災地変によって被った損傷、およびそれに起因して生じた故障。
- (3) 酷使、過失、異常電圧、改造、日常点検不備または事故によって生じたと認められる故障。
- (4) 経時変化により自然体色および発錆(塗装面・メッキ面)
- (5) 弊社指定の純正部品及び油脂類(潤滑油、燃料油)以外を使用したために生じた故障の場合。
- (6) 自然消耗品(バッテリー・パッキン等)
- (7) 移動・輸送・落下による故障および損傷。
- (8) 弊社および指定サービス工場以外で、調整、修理、改造をされた場合。
- (9) 機能上影響の無い単なる官能的現象。(音・振動・外観上の軽微な傷等)
- (10) 故障に起因する休業補償などの2次損失の補償。

4 保証の適用

この保証書は日本国内においてのみ有効です。



MIKASA SANGYO CO., LTD.

HEAD OFFICE

No.4-3, Sarugakucho 1-chome,
Chiyoda-ku, Tokyo, 101-0064,
Japan



三笠産業株式会社

本 社	〒101-0064 東京都千代田区猿楽町1丁目4番3号 電話 03-3292-1411 FAX 03-3233-0530
大 阪 支 店	〒577-0016 東大阪市長田西3丁目1-23 電話 06-6745-9631 FAX 06-6745-9660
札 幌 営 業 所	〒003-0030 札幌市白石区流通センター6丁目1番48号 電話 011-892-6920 FAX 011-892-6344
仙 台 営 業 所	〒984-0015 仙台市若林区卸町5丁目1番16号 電話 022-238-1521 FAX 022-238-0331
北関東営業所	〒374-0042 館林市近藤町178番地 電話 0276-74-6452 FAX 03-3233-0530
中 部 営 業 所	〒453-0014 名古屋市千種区則武1丁目9番4号 電話 052-451-7191 FAX 052-451-0315
中 国 営 業 所	〒731-0138 広島市安佐南区祇園3丁目45番11号 電話 082-875-8561 FAX 082-875-8560
九 州 営 業 所	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南5丁目22番5号 電話 092-431-5523 FAX 092-431-5707

《出張所》

・新潟 ・長野 ・金沢 ・四国 ・南九州 ・沖縄

《部品サービスセンター》

	〒344-0053 春日部市緑町3丁目4番39号
部 品 課	電話 048-734-2401 FAX 048-736-6787
サ ー ビ ス 課	電話 048-734-2402 FAX 048-734-7678

・館林物流センター ・技術研究所 ・館林工場 ・春日部工場